

□ 要請番号 (JL51523B18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	G101 青少年活動	20～45 歳のみ	個別	新規 1代目	2年	・ 2024/2 ・ 2024/3 ・ 2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

マチャコス郡政府ジェンダー・社会福祉局

2) 配属機関名（日本語）

ユース・ドロップイン・センター

3) 任地（マチャコス郡マチャコス） JICA事務所の所在地（ナイロビ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車 で 約 1.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は若者が薬物や暴力から身を守り、健全に過ごす場の提供を目的として、マチャコス郡政府施設の敷地内に2022年に開設され、自習室やICTラボの施設、カウンセリング・各種スクリーニングなどを無料で提供している。ダーツなどができるスペースもあり、10代後半から20代の若者が放課後や学期休みに利用している。多い時には1日100名弱の利用がある。ICTラボには専任の講師が常駐し、海外からの支援でPC40台が導入されている。月曜から金曜の午前9時から午後5時まで営業し、週末にはイベントを実施することもある。専任スタッフは3名、近隣の公立病院とも連携している。これまでJICA海外協力隊の派遣はない。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、ケニア若年層の最大の課題である、薬物・アルコール依存、DV（ドメスティックバイオレンス）やGBV（ジェンダーベースドバイオレンス）から身を守るセーフティネットとして、各種サービスへのアクセスを提供し、施設内だけでなく、アウトリーチも実施している。STI（性感染症）カウンセラーやICTインストラクターなど専門性のあるスタッフやボランティアもいるが、今後これまでに以上により多くの利用者に多種多様なサービスを提供できるよう、新たなアイデアの共有を期待してJICA海外協力隊の要請となった。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

同僚と協働して以下の業務を実施する。

- 任地の若者における課題の把握や傾向、地域の課題、リソースなどを調査、分析する。
- 調査によって把握したニーズとリソースに基づき、新たな地域団体との連携や、多様性のあるアクティビティの導入を提案、実施する。
- スポーツやアート・音楽、手工芸、ICTなど、隊員が得意とする分野のプログラムを実施する。
- その他、配属先が実施する業務の効率化に対してアドバイスする。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

自習室、ICTラボ(PC40台)、スクリーニングルーム、図書室、受付

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

ユースカウンセラー2名(女性・20代)、PCインストラクター(男性・20代)、その他地域のボランティアスタッフ

【活動対象】
12～25歳の青少年(男女) 30-50名程度

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（大卒）社会科学 備考：同僚にアドバイスするため

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：地域の機関と連携するため

[汎用経験]：

- ・困難を抱える青少年との活動経験（2年以上）
- ・青少年を対象とした活動経験（2年以上）

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候） 気温：（10～25℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】

- ・コミュニティ開発
- ・PCインストラクター

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。